

令和 4 年 4 月 11 日

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ドリカムサポート新松戸第二支店
住 所	千葉県松戸市新松戸4-52-3 コーヨー第4ビル5F
電話番号	047-712-1100

事業所番号	1212401812
管理者名	渡邊 透
対象年度	令和4年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		30
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	点
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		25 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		35 点
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績があ		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績があ		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績があ	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		35 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績があ		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績があ	○	
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		35 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績があ	○	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績があ	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		9 点
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績があ		
小計（注1）		9

（※）任意の5項目を選択すること（注1）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		35 点
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		8 点
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		10 点
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		10 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		10 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		8

（※）任意の5項目を選択すること（注2）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	30
生産活動	5点	20点	25点				40点		25
多様な働き方	0点	15点	25点				35点		35
支援力向上	0点	15点	25点				35点		35
地域連携活動	0点		10点						10

合計	
135	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

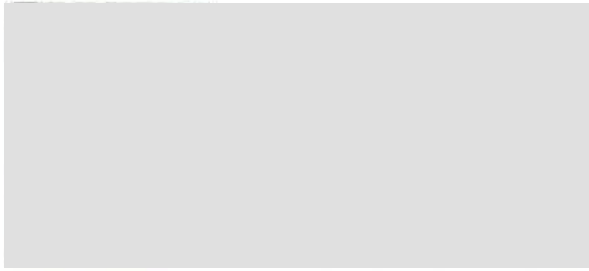
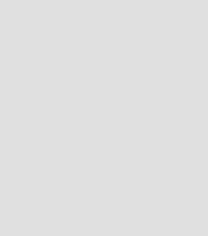
(Ⅰ) 労働時間									
前年度（令和3年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	28,587	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,059	人	利用者の1日の平均労働時間数	3	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（3月～4月）									
前々年度（令和2年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	11,872,048	円	利用者に支払った賃金総額	32,767,031	円	収支	▲ 20,894,983	円	
前年度（令和3年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	29,243,227	円	利用者に支払った賃金総額	28,344,350	円	収支	898,877	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）									
①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度を活用した人数 4名 ※取得を進めた免許等：介護職員初任者研修 制度の活用内容：特になし			◎職員として登用した人数 名 ◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している ☐ ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している ☐ ※登用した日 年 月 日 勤務形態：〇〇〇 就業時間：時分～時分 職務内容：〇〇〇			◎在宅勤務を行った人数 15名 ※実施した期間：3月1日～3月31日 就業時間（在宅勤務）：9時30分～14時30分 職務内容：内職作業（贈答用品作成等）			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制を活用した人数 名 ※実施した期間：月日～月日 就業時間（コアタイム）：時分～時分 職務内容：〇〇〇			◎短時間勤務に従事した人数 7名 ※実施した期間：9月1日～9月30日 就業時間（短時間）：9時30分～12時00分 職務内容：有料老人ホームでの清掃作業			◎時差出勤制度を活用した人数 15名 ※実施した期間：11月1日～11月30日 就業時間（早出の場合）：8時00分～12時30分 就業時間（遅出の場合）：12時15分～17時00分 職務内容：食品工場での検品作業			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
◎時間単位取得を活用した人数 2名 ◎計画的付与制度を活用した人数 0名 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 ☒ 計画的付与制度 ☐ 取得した期間：2月15日～2月15日 取得日数・時間 2時間			◎傷病休暇等を取得した人数 名 ※取得した内容： 取得した期間：月日～月日 就業時間：時分～時分 職務内容：〇〇〇						
(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載									
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している ☒ ◎研修実施回数 外部 2回/内部 4回 対象職員数 9人 うち研修受講者数 9人 ※研修名 精神疾患・対応について 研修講師 渡辺 啓一 たいわ訪問介護ステーション 実施日・受講者数 9月 3日 9人			◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回 ※研修、学会等名 〇〇〇 実施日 月 日 ※学会誌等名 〇〇〇 掲載日 月 日 発表テーマ 〇〇〇			◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒ ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒ ※先進的事業者名 社会福祉法人 東京コロニー 実施日/参加者数 1月 12日 2人 ※他の事業所名 High-A 実施日/参加者数 2月 1日 2人			
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
◎販路拡大の商談会等への参加回数 2回 ※商談会等名 中小企業 新ものづくり・新サービス展 主催者名 全国中小企業団体中央会 日時 12月 10日 内容 ものづくり補助事業の技術紹介 障害についてのセミナー			◎職員の人事評価制度を整備している ☒ ◎当該人事評価制度を周知している ☒ 人事評価制度の制定日 令和3年 4月 1日 人事評価制度の対象職員数 9名 うち昇給・昇格を行った者 9名 当該人事評価制度の周知方法 事務所内掲示・書簡配布			◎ピアサポーターを配置している ☐ ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している ☐ ※配置期間 月日～月日 就業時間 〇〇〇 職務内容 〇〇〇			
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐ ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関 〇〇〇			◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐ ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容 〇〇〇						
(※)実績のうち1事例を記載									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ドリカムサポート新松戸	事業所番号	122401622
住 所	千葉県松戸市新松戸 4 - 3 6 - 2	管理者名	渡邊 透
電話番号	0 4 7 - 7 1 2 - 1 1 0 0	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 株式会社RAG東京 実施日程 令和3年4月1日～令和4年3月31日 実施した生産活動・施設外就労の概要 利用者数 等 工場内にてミールキット作成・青果の検品等。 利用者：7名～8名	<活動の様子> 活動の様子の写真  成果物の写真  ●袋詰めをした青果
<目的> 地域連携活動のねらい：社会参加の場を提供する 地域にとってのメリット：障害者への理解 対象者にとってのメリット：社会との関わりを通して自己の役割を認識し意識向上を目指す	活動内容の追加コメント 地域連携活動を通して障害の有無に関わらず社会参加の大切さを学んでいる
<成果> 実施した結果：人間関係の構築・仕事への意識改革 得られた成果：一般の方々と一緒に働く事への認識 課題点：集中力の持続	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 仕事への前向きさ・正確さに驚いた。真面目に勤務する姿勢を見ると今後も継続して連携をしていきたい。 今後の連携強化に向けた課題 様々な仕事への挑戦をしながら一層の技術力向上と一緒に目指したい。			
連携先企業名	株式会社RAG東京	担当者名	平野